

整理番号	HT28194	分野	工学、地理	(キーワード)3次元CG、自動生成
------	---------	----	-------	-------------------

岐阜経済大学

せまりくる大災害を3次元コンピューターグラフィックスでシミュレーションしてみよう

先生(代表者)	杉原健一(すぎはらけんいち) 経営学部情報メディア学科・教授			
自己紹介	大手電機メーカーのマイコンの技術者として勤めた後、教員に転向。GIS(地理情報システム)とCGを統合化して、「遺跡の復元」や「防災まちづくり」に役立つ「3次元都市モデル」を自動的に作るシステムの開発に取り組み成功しました。大手コンサルタント企業2社と特許契約を結び、「商品化」もされました。ハリウッド映画のCG制作者が発表する、CGのオリンピックといわれる Siggraph (シーグラフ)でも、4回発表しました。			
開催日時・主な募集対象	平成28年8月20日(土)	(対象)	中学生・高校生	(人数) 30名
集合場所・時間	岐阜経済大学 9号館 スタジオ実習室		(集合時間)	午前9時半
開催会場	岐阜経済大学 9号館 住所: 〒503-8550 岐阜県大垣市北方町5-50 アクセスマップ: http://www.gifu-keizai.ac.jp/about/location.html			
内 容				
<p>映画やゲームの3DCG(3次元コンピューター・グラフィックス)を、ただそれで遊ぶだけでなく、自分で作ってみませんか。自分達の街が地震などの災害に襲われたらどうなるか、想像してみませんか。建物や電柱が傾き、火の手や津波、土石流が迫る。3DCGでそれを作ってみましょう。「自動生成システム」が、手のかかる建物などの制作作業を自動的に行います。最先端の「3DCG ソフト」と「自動生成システム」はすごいぞ。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
9:30~10:00	受付(岐阜経済大学 9号館スタジオ情報実習室)			筆記用具とあれば、USB メモリ。作った3DCG の作品を持って帰って下さい。
10:00~10:15	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)			
10:15~12:00	<p>【講 義】①「防災まちづくり - 金沢市における災害に強いまちづくりの事例 -」(講師: 沈振江)</p> <p>②「地震のメカニズムに焦点を絞ったやさしい地学」(講師: 菅井径世)</p> <p>【実 習】①「ディズニー映画の CG 制作にも使われている3次元CGソフト(3ds Max)の基本操作のレッスン」(講師: 杉原健一)</p>			
12:00~13:00	昼休み(昼食)、研究者などとの交流			特 記 事 項
				皆さんと年齢の近いTA(ティーチング・アシスタント)が、近くにおいて、分からないときはやさしく教えます。



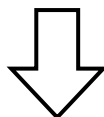
13:00～15:40	【実習】② 下記の内容で行ないます * プログラムによる建物、地形、土石流等の 3Dモデルの自動生成の実習 * 人体モデル(Biped)による避難する人々のアニメーションの制作実習 * 物理シミュレーションによる建物倒壊のアニメーションの制作実習 (講師:杉原 健一)
15:40～16:00	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)
16:00	終了・解散

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	岐阜経済大学(総務課) 安田 天、梅原 慶子
住所：	岐阜県大垣市北方町5-50
TEL 番号：	0584-77-3505
FAX 番号：	0584-81-7807
E-mail：	soumu@gifu-keizai.ac.jp
申込締切日：	平成 28年 8 月 15 日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
杉原健一	2007年度～ 2009年度	基盤研究(C)	19560542	3次元都市モデルを活用する防災まちづくり支援システムの開発
杉原健一	2015年度～ 2017年度	基盤研究(C)	15K06260	安全地区へ集団移転等の整備案の3Dモデルを自動生成する防災まちづくり支援システム



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。